

団体名	成城大学国際センター						
事業名	食を通じて学ぼう！世界のダイバーシティ						
実施期間	2018年 6月9日(土)、10月13日(土)、11月17日(土)						
場 所	浅草、成城大学、世田谷区北沢タウンホール						
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ 大学関係者	その他 (来場者等)	合計
	30	4	42	31	17	600	724名

<実施内容>

成城大学は、多文化共生社会の到来に向け、地域住民とともに食を通じた異文化理解やおもてなしを考える「食を通じて学ぼう！世界のダイバーシティ」を開催した。

6月に事前研修として、多くの訪日外国人が訪れる東京・浅草でムスリム(イスラム教徒)でも食べられる「ハラール」の飲食店をめぐる「浅草ハラールツアー」を開催した。40名の学生が参加し、食の多様性の知識を高めた。

10月13日には、「ゲストスピーカーによる講演と学生の発表」と「ハラール料理やビーガン料理の試食会」の2部構成のイベントを成城大学にて開催。第1部では、「HALAL MEDIA JAPAN」を運営するフードダイバーシティの守護彰浩氏が「ムスリムやビーガン(完全菜食主義)のインバウンドが増える中、さらに一歩進んだ食事の対応を考えなければならない」と話した。その上で、「グローバルに活躍する人材となるには、人を知る第一歩が食であり、差分を理解する、受け入れることが重要だ」と強調した。次に、ビーガン向けラーメン「Samurai Ramen」を考案したFunfairの白澤繁樹氏が登壇。Samurai Ramenの開発経緯から、「和食の素晴らしさをあらゆる人へ伝道したい」と話した。最後に、成城大学マレーシア研修に参加した学生が、現地での「食」に関する発表を行った。現地の方とコミュニケーションや、販売の現場を見た経験から、「食の多様性に対して、もっと理解を深めるべきだと感じた」と報告した。第2部のハラール料理とビーガン料理の試食会では、Samurai Ramenやビーガン対応のカレーなどが振る舞われた。参加した地域住民らは「どの宗教の人でも安心して食べられる食品を提供する意義を改めて考えさせられた」「ハラール料理やビーガン料理が実体験として認識できた」と話していた。

また、世田谷区北沢タウンホールで行われた「せたがや国際メッセ2018」にて、4年間にわたって採択された成城大学の「留学生地域交流事業」の取り組みについて紹介。パネル展示を行い、地域住民との交流を行った。

<記録写真>



浅草で店舗のムスリム対応を見学



マレーシア研修参加学生の発表



ヴィーガンラーメンを喜ぶ留学生

<参加者からのコメント>

ジェニファー・アルバラードさん(ベルギー)/Jennifer Romero Alvarado

I learned that there are various options for Muslims and vegans who come to visit Japan. I have a friend who is vegan who used an app to find vegan restaurants while he was in Tokyo, so I already had an image of Tokyo as a metropolitan city where there are a lot of alternatives for people who are vegan. However, I was pleasantly surprised to know that there are also places where Muslims can eat good food without having to worry if it is Halal and I think it's great that there are people who are actively working on creating a city that is enjoyable for people from all around the world.

郭 怡欣さん(台湾)/KUO I- Sin

I enjoyed the event and learning about the Samurai Ramen was very interesting. Also the presentations were very interesting. Most of the Vegan and Halal foods were so good. It was a completely new experience and enjoyed meeting new people.